

Cisco Evolved Programmable Network Manager

目次

製品概要	3
メリット	5
Cisco Evolved Programmable Network Manager でできること	5
詳細	6

製品概要

ネットワークの盲点を排除

ネットワークオペレータに対する顧客からのトラブルチケット数は増加の一途をたどっており、顧客は仮想プライベート ネットワーク サービスの至る所でサービスレベルの一時的な低下を報告しています。この低下は、不規則な間隔で繰り返し発生し、さまざまな顧客に影響を与えているようです。

Cisco® Evolved Programmable Network (EPN) Manager を使用すると、繰り返し一時的にサービスが低下する状況が起きている原因がバックアップリンクへの自動保護スイッチであることを確認できます。

デバイスの詳細な検出から、インベントリ、ネットワークトポロジまでサポートする EPN Manager は、発生したアラームの根本原因を特定し、トラブルシューティングする方法のガイドを提供します。また、ネットワークトポロジ上の現在のステータスとアラーム情報、ネットワークサービス変更の履歴、アクティブなテストおよびメトリック収集機能を提供し、トラブルシューティングをさらに容易にします。

EPN Manager は、幅広いシスコデバイスファミリで構成されるコア、エッジ、アグリゲーション、およびアクセスネットワーク全体で、こうした問題を隔離する機能、デバイス管理機能、ネットワークサービスのプロビジョニング機能、ネットワーク監視機能を提供します。

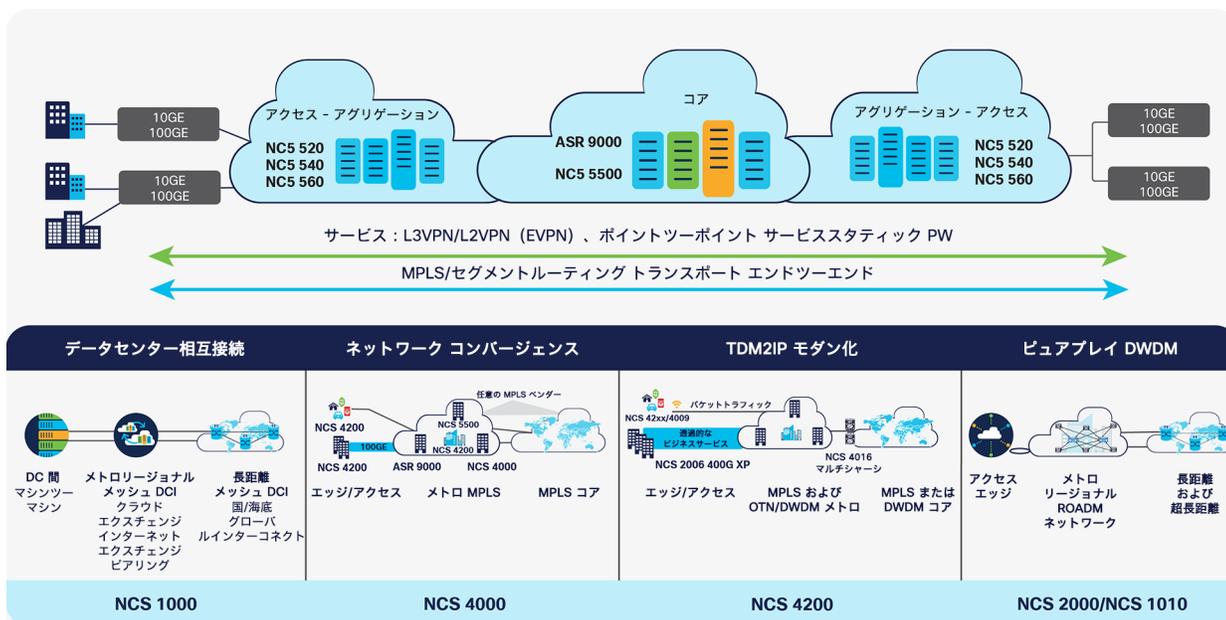


図 1.
ネットワークの範囲

EPN Manager を利用すると、日常のデバイスおよびネットワーク管理タスクを合理化するとともに、キャリアイーサネット、レイヤ 3 MPLS VPN、セグメントルーティング、光トランスポート、およびパケットネットワーク上の回線エミュレーションのネットワークサービス管理を合理化できます。

インフラストラクチャ

障害管理

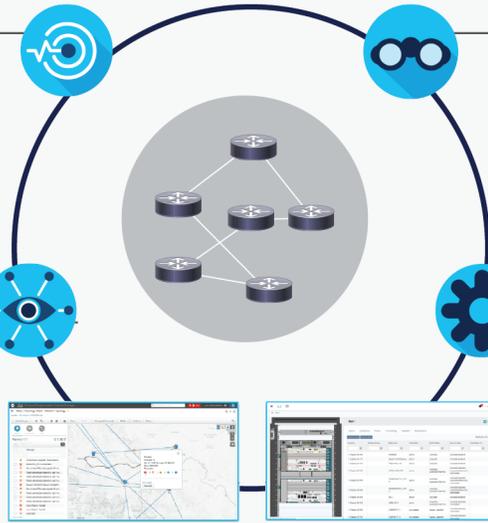
- ・ サービス状態の監視
- ・ 回線ベースのアラーム相関
- ・ 状況に応じたトラブルシューティング
- ・ 回線トラブルシューティング ツール
- ・ マルチレイヤトレース

成果：状況の把握とサービス復旧までの時間を短縮

インベントリおよびトポロジ管理

- ・ デバイスとトポロジの詳細な検出 (物理、回線、仮想接続)
- ・ シャーシビュー
- ・ GUI とテンプレートの構成
- ・ イメージと設定ファイルの管理

成果：ネットワークの把握



パフォーマンス管理 (PM)

- ・ KPI 監視 (デバイス、インターフェイス、回線/仮想接続)
- ・ リアルタイムおよび履歴 PM
- ・ ネットワーク機能とプローブの活用 (IP SLA, Y.1731 など)

成果：状況の把握と措置を講じるまでの時間を短縮

構成/プロビジョニング

- ・ 回路と仮想接続の検出
- ・ 検出された回線/仮想接続の編集または削除
- ・ デバイスレベルの設定
- ・ UI および NBI 駆動型のプロビジョニング
- ・ 光回線のプロビジョニングと復旧のための一元化されたコントロールプレーン

成果：価値実現までの時間の短縮とプロビジョニング精度の向上

図 2. ルーティングおよび光インフラストラクチャの運用基盤となる EPNM

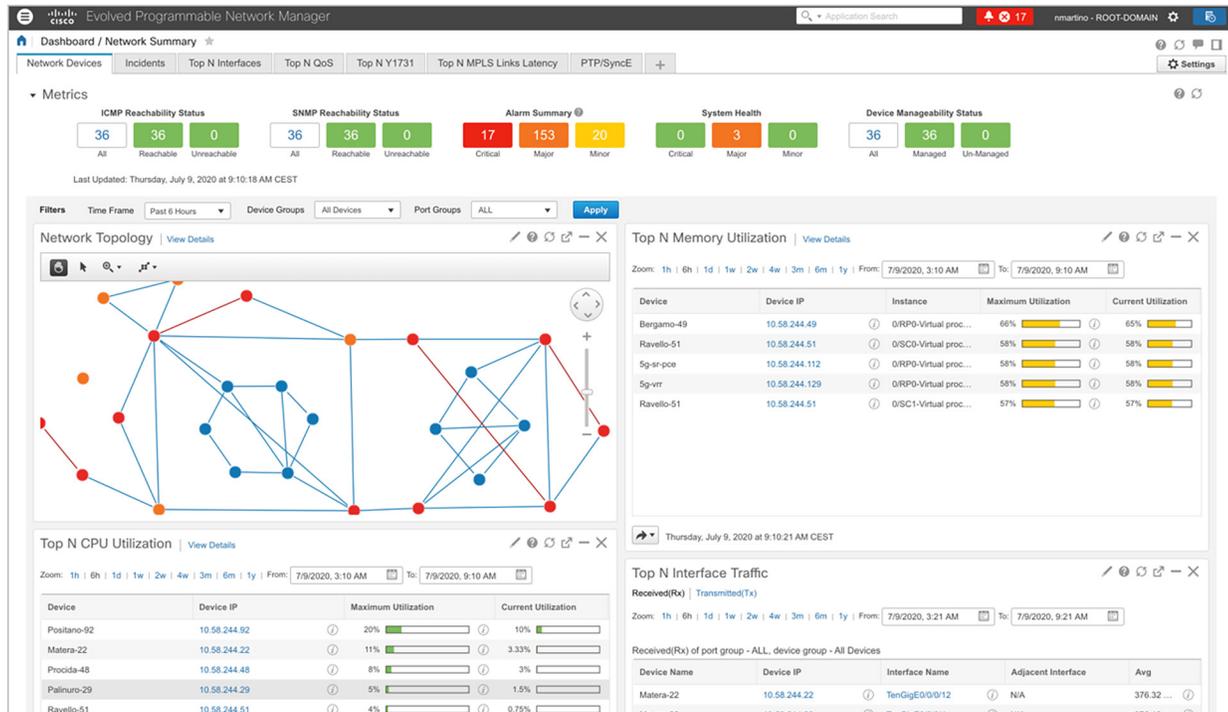


図 3. Cisco Evolved Programmable Network Manager ダッシュボード

EPN Manager のインベントリ情報と管理機能は、API を介してノースバウンド OSS システムでも使用できます。これを実現するには、EPN Manager の包括的な RESTCONF API を使用します。

メリット

統合されたアクセス、アグリゲーション、コアインフラストラクチャ全体にわたる要素管理とネットワーク管理により、次のことが可能になります。

- ネットワークをより正確に把握する
- ネットワークキャパシティを有効化するまでの時間を短縮する
- ネットワークの状態を把握するまでの時間を短縮する
- ネットワークキャパシティの復旧時間を短縮する

Cisco Evolved Programmable Network Manager でできること

EPN Manager は他のネットワーク管理システムと一線を画す機能を備えており、管理対象デバイスの物理構成と論理構成に加えてネットワークからのネットワークサービスを検出することや、デバイスとネットワークトポロジの最新の状態の表示を維持することができます。コントロールプレーンレベルでは、EPN Manager は、IS-IS、OSPF、BGP、LDP 接続など、ネットワーク全体のプロトコル ネイバー アソシエーションの表示を検出して維持します。

この独自の包括的なインベントリ情報を活用する Cisco EPN Manager は、幅広い要素とネットワークを管理するので、ネットワークオペレータは次のことが可能になります。

- 包括的な監視機能を通じて状況の把握や措置の実施までの時間を短縮する
- ネットワークに常駐する詳細なデータと機能を活用してトラブルシューティングを実施し、平均修復時間を短縮する
- グラフィカルな構成機能とプロビジョニングウィザード、および外部の運用サポートシステム (OSS) との統合用の包括的な RESTCONF API を使用して、価値実現までの平均時間を短縮し、構成の精度を高める
- 一元化されたグラフィカルなネットワーク管理ユーザーインターフェイスを利用して、日常の定型業務に費やす時間を削減する

ネットワークオペレータは、グラフィカル ユーザー インターフェイスを介して、ネットワークの状態をひと目で確認できる設定可能なホーム画面などの豊富なデバイスおよびネットワーク管理機能に簡単にアクセスできます。

詳細

Cisco EPN Manager は、ネットワークの盲点を排除するのに役立つのでしょうか。

詳しい情報については、Cisco EPN-Manager 製品ページ (www.cisco.com/jp/go/ept-manager) をご覧ください。
デモをご希望の場合は、シスコの営業担当者にお問い合わせください。

サービスプロバイダー向けのシスコのネットワーク自動化ポートフォリオの詳細については、
<https://www.cisco.com/jp/go/crosswork> をご覧ください。

シスコ コンタクトセンター

自社導入をご検討されているお客様へのお問い合わせ窓口です。
製品に関して | サービスに関して | 各種キャンペーンに関して | お見積依頼 | 一般的なご質問

お問い合わせ先

お電話での問い合わせ

平日 9:00 - 17:00

0120-092-255

お問い合わせウェブフォーム

cisco.com/jp/go/vdc_callback



©2022 Cisco Systems, Inc. All rights reserved.
Cisco, Cisco Systems, およびCisco Systemsロゴは、Cisco Systems, Inc. またはその関連会社の米国およびその他の一定の国における商標登録または商標です。
本書類またはウェブサイトに掲載されているその他の商標はそれぞれの権利者の財産です。「パートナー」または「partner」という用語の使用はCiscoと他社との間の
パートナーシップ関係を意味するものではありません。(1502R) この資料の記載内容は2022年11月現在のものです。この資料に記載された仕様は予告なく変更する場合があります。



シスコシステムズ合同会社

〒107-6227 東京都港区赤坂9-7-1 ミッドタウン・タワー
cisco.com/jp